

第1回松田町女性が輝き活躍するまちづくり総合戦略等策定協議会 議事録

1. 日時 平成29年12月22日（木） 10：00～11：40
2. 場所 町民文化ホール 3階 大会議室
3. 出席者 委員：別紙「委員等名簿」のとおり
町 側：田代副町長
事務局：政策推進課

(吉田参事兼課長、柳澤課長補佐兼係長、市丸主査、青山主任主事)
4. 配付資料
資料1：次第
資料2：委員名簿および席次表
資料3：松田町 女性が輝き活躍するまちづくり総合戦略等策定協議会 第1回協議会説明資料
資料4：当協議会で検討するプラン及び戦略について
資料5：町の現状と課題
参考資料：上位計画等における男女共同参画や女性の活躍に関する言及
別添資料：町民アンケート票

5. 議事録

発言者	内 容
事務局	<p>定刻になりましたので、これより開会をさせていただきます。</p> <p>本日は、ご多用の中、また年末のお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。また、この協議会の委員をお引き受けくださりありがとうございます。</p> <p>この松田町女性が輝き活躍するまちづくり総合戦略等策定協議会は、本町における松田町男女共同参画プラン及び松田町女性活躍総合戦略の策定に係る調査検討を行うために設置された協議会でございます。平成29年度、第1回目の会議になります。よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、男女共同参画プランにかかる情報は、法に基づく基本方針により、できる限り公表が求められていることから、会議は原則、公開で行うとともに、本日の配付資料や議事録などにつきましても、後日、町のホームページや広報で掲載予定でありますので、予めご了承いただきたいと思います。</p> <p>また会議の撮影と録音をさせていただきますので、こちらも合わせてよろしくお願いいたします。</p> <p>事前に配布していますお手元の資料として、策定委員会の議員名簿、実績表、告示の</p>

発言者	内 容
	<p>写しがございます。よろしいでしょうか。申し遅れましたが、私、今回の司会・進行を務めます、政策推進課の吉田と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>松田町を代表いたしまして副町長の田代よりご挨拶を申し上げます。</p>
副町長	<p>副町長の田代でございます。本来、町長であります、本山町長が挨拶をさせていただくところではございますが、所用で出張しておりますので、私が代わりましてご挨拶をさせていただきます。</p> <p>年末のお忙しい中、多数の方にご出席いただきまして大変感謝しております。まずはお礼申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>先ほど司会のほうから説明がありました、本協議会につきましては、松田町男女共同参画プラン及び松田町女性活躍総合戦略の策定に係る調査、並びに検討ということを目的に設置をさせていただきました。</p> <p>今回この協議会で 女性が輝き活躍するコンパクトシティ創成事業ということにも携わって頂いております。その中で松田町の現状、まちづくりの課題につきましてもいろいろご意見等いただいております、お茶の水大学の長澤先生。また、女性の起業など女性の活躍に造詣が深い、東京女子大学の小谷先生にもご参加をいただいております。お二人には専門的な立場からご意見、またご指導いただければと思います。松田の女性の活躍、子育てといったところで大変関係の深い皆様方にもご出席を賜っております。それぞれの立場から忌憚ないご意見をいただければと思っておりますので、活発なご意見を頂戴したいと存じますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>松田の女性支援プランというのは平成16年から7年の計画で計画が策定されたのですが、それ以降、それに係わる計画がございませんでしたので、そこで一旦立ち消えたという形にもなっています。今後は町でも子育て支援といったところで住宅整備も含めまして力を入れていかなければならない、また、女性の活躍の推進といったところも非常に重要な事とふまえて、ご参加いただいている皆様方には大変社会情勢、流れが速いといったところがございます、その辺も踏まえていただきながら是非活発にご意見を出していただいて、ご提案、ご指導いただければと切にお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。本日は大変お忙しいと存じますが、協議会にご協力いただきたいと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>先ほども申し上げたように、今回が第1回目の会議となりますので、皆様に副町長より協議会委員の委嘱状をお渡しさせていただきます。</p> <p>-委嘱状交付- (副町長)</p>

発言者	内 容
委員	<p>それでは皆様、よろしくお願ひいたします。</p> <p>第1回の会議ということでございますので、長澤委員の方から時計回りで簡単な自己紹介をお願いしたいと思います。</p> <p>-自己紹介-</p> <p>お茶の水女子大学の長澤と申します。ご縁がありまして、お声がけいただきました。普段は、大学で学生の教育に当たっております。女性活躍ということは、女性がお仕事をしたりいろいろな所で活躍するというのが主でございますが、場所であるとかバランスとか生き方ですとか、人生の中で色々な出来事があるなかで、あるいはキャリアを積んでいって、あるいはバランスを取って生活していくことが大変重要かと思っております。そういった意味では職場もプランも大事なのですが、町が非常に多方面から、先ほどもお話があったとおり、住宅ですとか福祉ですとか、子育てですとか、色々な面からバックアップしていって、女性だけではなくそれを支える家庭、つまりは男性の家庭での役割ですとか、色々な側面があるかと思っております。今、松田町がここでプランを策定して長く住まれるようなまちづくりになるようにいい基盤ができたらと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
委員	<p>小谷恵子と申します。普段は東京女子大学で女性の起業という授業を教えています。それ以外にも色々肩書がございまして、ワークシートという会社で育休、産休中のお母さん方に対するマネジメント研修というか、ビジネスに関する研修も行っております。青山学院大学の方では博士課程の学生でもあります。母でもあり妻でもあり主婦でもあり、といった様々な肩書を持っておりますが、20年ほどずっとビジネスの世界で、法律事務所で勤務しておりました。東京で弁護士数が380名位いるような大きな法律事務所でマーケティングなどを担当しておりましたので、マーケティングなども行っております。地元は東京の浅草でございます。浅草、今は非常に観光客がものすごく多いですけども、地域活性化みたいなのところもマーケティングの一つとしてやっております。浅草のインバウンド、外国人を招く、といったところの活動も地元で行っておりますので、今日は、資料を拝見させていただきましたら、ゲストハウスなども委託されているということですので、非常に興味深く思いました。今回このようなお話をいただいて、大変楽しみにしてまいりましたので、皆さんの話を聞けて、また、こちらからもフィードバックができたらと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>

発言者	内 容
委員	<p>松田町子育て支援センターのスタッフをしております。私どもは支援センターのスタッフが4名、ファミリーサポートセンターのスタッフが2名の計6名でいずれも町からの委託を請けまして、社会福祉法人青い鳥というところのスタッフでございます。青い鳥に関しては、障がい児をお持ちのお母さん達、ご家族の方の療育の面を支えていくということに端を発し、実はそうではなく、一般に子育てをされている親子さんにも悩みや相談があるのではないかと、というところに着目して、今現在の支援センターのスタッフとして広がっているところです。神奈川県内には、13支援センターがございます。横浜、磯子と各地に広がっています。同じく、ファミリーサポートセンターは支援センターとはまた形が違いまして、お子さんを直接、1対1でお預かりして、お子さんの安全を確保しつつ、お母さん方、ご家族が安心して働くなり、ご自分のリフレッシュに使うとかという形をして、やはり、ご両親、ご家族の気持ちが豊かでなければ子育ては良い方向に向かっていかないというところに着目をして、お預かりと支援センターに直に来ていただいて、お母さん達の日常のお悩みに対応していくという、両輪でやらせていただいています。松田町はとても素敵な町で、私は以前は秦野の支援センターにおりまして、こちらに来て3年になりますが、とても町が暖かい雰囲気、他の町から越してきたお母さん方が「子どもを連れていてと皆が声を掛けて下さる、いままでなかったことで、全く知らないおじいさん、おばあさんが声を掛けてくれる、それだけでほっとする」と、小さい町ですけど、とても人柄が皆さん良くて暖かいなと感じるので、支援センターに来た皆さんの声を直に聞いた声をお伝えして、会議がより良くなるように、お手伝いができたらと思っています。よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>今回は、民生委員、児童委員のくくりで呼ばれているようですが、私自身は松田町民歴が約26年です。結婚を機に松田町に来て、こちらで子どもを2人生んで、育てております。民生委員の方は寄地区の弥勒寺という自治会でやらせてもらっています。今、7年目になります。仕事の方も町内で仕事をしておりまして、ここまで来ておりますので、何かお役に立てたらと思います。よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>松田さくら保育園には、今143人子どもがいますけれど、そのなかで、0才のお子さんが17人とちょっと人数が多いです。それはやはり、お母さん方が早く働きに出る方が多いと実感しています。出生率が上がっていない、変わってないのに保育園の0才児が増えているということ、これが社会がどんな動きをしているのかということに関心を向けつつ、女性が輝く社会はどんな社会なのかな、どんな町なのかな、と色々な方のお話を伺うのを楽しみにしております。昨日、全国から来ている保育士さんと研修</p>

発言者	内 容
委員	<p>をしていたのですが、その中で、いいな、と言われたのは、松田は町全体で子供を育てているというところがあるのかと。保健士さん達が町内の子ども達全員のことを良くわかっておられる。そういうところは、他にはないと、昨日もいただきました。私に何ができるかわかりませんが、皆さんのお話を伺いながら私が知っている事、感じていることを少しでもお話できたらと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>まずは、松田まちづくり女子会の事からお話させていただきます。今年の初め位ですか、女性が輝く活躍するまちづくりに興味のある女性はいらっしゃいませんか、ということで会議に出たのが始まりで、そちらの石村さんも私もそうなのですが、まちづくり女子会という会議に出ながら、この町で女性たちがどんな風に輝いて、自分の持ち味、自分の生活の中でなにが手助けができるかということと話ながら、英語が話せる先生、スポーツができる人、料理が上手な人、いろんな方が集まって会議を重ねて一度、マルシェを開いて盛り上がったメンバーがそのまま残っております。今回そこで出会った女性たちが、あまりにもエネルギッシュで輝いていて、小さな子ども抱えながらも自分に何ができるかなど、町で活躍したいと何かできないかと力の元を見た時に、この力は何かに生かせるなと思ってずっとおつき合いを続けています。私は松田に住んで13年になります。まず、川音川の目の前に立った時に、左に富士山、右に大山、正面に松田山、この景色がたまらなく気に入って、なんて素敵だと思って、土地探しをしました。その後、支援センターに飛び込んだら、幼稚園から3年保育で中学校まで給食が食べられる、美味しいです!と言ってきて、これはもう住むしかない、小田原から店屋場という地区に土地を探し、暮らし始めました。幼稚園、小学校、中学校と松田の町の公立を出て、先生方や町の人、PTAの本部会議の仕事とかしながら、こんなに町の方との協力の仕方が深いものだと感じ、何か役に立てないかと思ひ、この会議のお話があったときも、普通の町民として、出来る力があつたらいいなと思ひ、今回参加した次第でございます。今、中学1年生と3年生の男の子、野球部で頑張っておりますが、今後いろいろと協力させていただきたいと思ひます。私の経歴は、松田に来る前は外資系の会社で5年ほどスポーツインストラクターをしておりまして、ダイビングとスキーを教えていました。30代になって松田に来て、とても幸せな日々を過ごしております。会議で色々な意見を聞き合いながら、私も勉強したいと思ひています。よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>松田商工振興会会長をしています。松田ではなく青森出身です。松田に来て46年位になります。未だによそ者で通っております。私たちが子どもの頃、昭和の初期は女性の職業は限られていて、女性が活躍する場がずっとなかったのですが、ここ最近では女性</p>

発言者	内 容
	<p>の力なしでは回っていかない時代になってきました。これから、先生方に教わりながら、女性が輝くまちづくりを勉強していきたいと思っています。よろしく願いいたします。前の方々が松田は素晴らしい、と言ってくださって私もとても嬉しく思います。私もいつも松田は素晴らしい町だと思っていて、町民の皆さんに松田は素晴らしい町で人口が減っていくような町ではない、もっと考えればもっともっと素晴らしい町になると、鉄道が交差していて、幹線道路が通っているのは松田だけ。足柄上郡で人口が減っているのは松田だけです、本当に残念でなりません。</p>
委員	<p>さがみ信用金庫人事部に勤務しております。人事部の方で女性活躍推進を担当しています。金庫でも職員の約4割が女性で、そのうち半数が既婚者で更にそのうちの7割が子育てをされている方です。女性が仕事と家庭を両立するというのはとても大変ではありますが、当庫として両立するための施策として制度を設けているが、利用する人としらない人がいます。私自身は松田町民ではありませんが、2歳の娘おり、保育園に入れずに待機児童でした。待機期間を踏んで育児休業が1年半だったがそれでも入れず、リミットが来たので実家に2ヶ月間預けながら仕事に復帰しました。この4月にやっと保育園に入れた。会社でもサポートはしていますが、働くには受け皿が必要、その辺りの設備の充実が非常に必要だと思います。</p>
副町長	<p>松田で生まれて育ちました。その良さが、素晴らしい景色が当たり前になっていて、その良さを改めて皆さんに気づかせてもらっています。その素晴らしさを行政として生かし切れていない状況です。皆さんにご意見、ご提案いただき、町民の皆さんとともに進めていければと思います。皆さんが住んでいて良かったと思えるような町にしたいと思いますのでお力をお借りしたいと思います。</p>
事務局	<p>政策推進課長の吉田と申します。松田町に住んで60年になります。来年3月には引退となります。これが最後の計画になります。皆さんと一緒に良いものを作っていきたいと思っています。よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>横浜銀行から委員が1名来る予定ですが、お仕事で少し遅れています。</p>
委員	<p>この中で顔を存じている方もかなりいらっしゃると思いますが、仕事は、先ほど、サポートセンター、さくら保育園、私も今朝ファミリーサポートの依頼ということで、家庭から子供を預かり保育園に連れて行く支援をおこなってきました。全国の筋ジストロフィー関東甲信越の副本部長、神奈川県理事長をしております。お母さん</p>

発言者	内 容
	<p>方の精神面や電話相談とかの支援、家庭の中で充実した家庭生活をするには、男の方の役割、女の方の役割、そういうこともありつつ、女性が輝く前に他から輝かせてください、というくらいのことをしていけたらと思っております。私は松田生育ちです。子どもを育てながら民生委員をしていました。子どもが6ヶ月のときに議員に立候補した経験もあります。今後、皆様のお知恵を拝借しながら一人の委員としてこちらの方でお世話になりたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>松田11年位です。今、中1と小4の子どもを育てています。子育てと仕事の両立を頑張っていました。仕事を辞めて子育てに専念していますが、子育てが落ち着いたので社会復帰しようとしています。いろいろと支援を経験してきました。一女性として参加させてもらっています。よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>松田幼稚園のPTA会長ということで参加させていただいています。私は松田生れ松田育ちです。副町長の言われた通り、松田の中にいると気づかないことが沢山あると思います。そういったところで松田の良い所を再認識させていただきながら、新しい意見を出し、より良い形にしていけたらと思います。年長と2歳児の父親です。松田で酒屋をやっており、4代目になります。父親、男性、企業者目線で意見をさせていただければと思います。よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>参事兼町民課長兼寄出張所長を拝命して1年を終えようとしているところです。実は、松田女性支援プランの策定委員会の委員でした。平成16年から7年間の計画ということで、担当課で終わる年に移動したが、そのままにしてきたという経緯があります。母子保健から子育て支援に流れる時代を見て来たり作ってきました。私は保健師で、平成16年から福祉の方へいきまして、障がい者や高齢者を担当してまいりました。専門職ということでは社会福祉士資格も取得し、保健福祉の部分はオールマイティーで対応しています。松田町の状況ですが、女性職員は増えてきましたが、課長職は1人ですので、後進育成が課題です。よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>松田まちづくり女子会として、先ほども他の委員さんからお話があった通りです。国際交流ボランティアとして昨年の夏祭りから町の国際交流に携わっています。海外の方をお招きしておもてなしするという活動をしています。年長と1歳半の子どもがいます。子どもも巻き込んでいろいろなことに参加したいと考えています。子連れで参加がスタンスです。下の子を預けてまでの参加は考えていません。女性、母親、まさに子育て真っ最中の目線で何かお話をできればと思っております。よろしく願いいた</p>

発言者	内 容
	<p>します。</p>
事務局	<p>皆さんありがとうございました。</p> <p>また、今回の計画策定事業にあたり業務の委託をしております、国際航業株式会社より本日は5名出席しております。順に紹介をお願いします。</p>
国際航業	<p>順に自己紹介</p>
事務局	<p>事務局であります、政策推進課の職員の自己紹介をさせていただきます。</p>
事務局	<p>順に自己紹介（柳澤係長、市丸主査、青山主任主事）</p>
参事	<p>続きまして、委員長・副委員長の選任をさせていただきます。</p> <p>資料2をご覧いただきたいと思います。「協議会設置要綱」でございます。</p> <p>第4条（委員長及び副委員長）第1項によりまして、委員長につきましては、委員の互選によりこれを選任する。とされております。どなたかいらっしゃいますか。または、推挙させていただける方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>事務局の方に何か。</p>
参事	<p>事務局といたしましては、今回は女性が輝き活躍するコンパクトシティ創成事業にも携わっていただいている、松田町の現状や課題にお詳しいお茶の水大学の長澤先生にお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>-異議なし-</p>
委員長	<p>委員長につきましては長澤先生をお願いします。</p> <p>続きまして副委員長を要綱の第4条3項に基づきまして長澤委員よりご指名いただきたいと思います。</p> <p>女性の起業等に造詣が深くていらっしゃいます小谷先生にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>

発言者	内 容
	<p>-異議なし-</p> <p>参事 それでは、お二方は席の移動をお願いします。 協議に先立ち改めまして、委員長の長澤様、副委員長の小谷様より、ご挨拶をいただければと思います。</p> <p>委員長 今、自己紹介をお聞きして、大変楽しみな、いい会になってまいりました。3月末を目途にこの会を進めていくと伺っておりますので、小さな町というお話がありましたけれども、だからこそ機動性を活かして、この件で良い提案ができればと思っております。是非活発なご意見をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>副委員長 町が元気になるためには、元気な人が町にいないといけませんので、そういった意味では今回非常に元気な方々がいらっしゃるということが分かりまして、大変楽しみになってまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>参事 ありがとうございました。 ここで副町長におきましては所用がございますので退席させていただきます。</p> <p>-副町長退席-</p> <p>これより議事に入りたいと思います。議事の進行につきましては、要綱の規定によりまして委員長にお任せしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>委員長、皆様にお諮り願いたいのですが、所用がございまして、以前から決まっております。相模原の方へ行かなければならないので、時間がきましたら退席させていただきます。ご了承ください。</p>
委員長	<p>それでは次第に従い進行させていただきます。</p> <p>次第5 当事業の概要報告について、事務局よりご説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局より、資料を基に説明)</p> <p>ご質問等ございますか。</p> <p>協議会の目的をご説明いただいたところですね。2つの計画をこれからたてられるにあ</p>

発言者	内 容
	<p>たりまして、実態に則した実行案等いろいろなご意見をいただければ。</p> <p>-意見・質問なし-</p> <p>それでは次第の6にうつらせていただきます。</p>
<p>次第6 プラン・戦略策定の手順及びスケジュール確認</p>	
<p>委員長</p> <p>事務局</p> <p>委員長</p>	<p>次第6のプラン・戦略策定の手順及びスケジュール確認について事務局よりご説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局より、資料を基に説明)</p> <p>続けてとなりますが、次第の7に移らせていただきます</p>
<p>次第7 町における男女共同参画に関する現状課題の共有</p>	
<p>委員長</p> <p>事務局</p> <p>長澤委員長</p>	<p>次第7の町における男女共同参画に関する現状・課題の共有について事務局よりご説明をお願いします。</p> <p>(事務局より、資料を基に説明)</p> <p>そうしますと、これから意見交換を30分する予定でしたが、20分程度で、ここから、次第8の意見交換に移らせていただきます。時間が短めになってしまいますが、進めていきたいと思います。</p>
<p>次第8 意見交換</p>	
<p>委員長</p> <p>委員</p>	<p>今、現状を説明頂きまして、希望の持てる所と課題と両方でできたかと思います。まずは、今の内容につきまして、ご質問ですとかご意見がございましたら。</p> <p>ワークライフバランスにおいて子育てしながらお仕事されているということもよく分かりますし、ライフサイクルにおいて、親の介護という問題は避けては通れないと思います。子育て支援の視点からの課題の設定と、女性の生き方であるとか、シニア時代に入ったときの高齢者が高齢者と一緒に過ごしていくというのは、男女共同参画の部分においては必要な事ではないかと思います。高齢化率が30%以上を超えている松田町において避けては通れないと思いますので、そこの視点を是非加えておいていただかないと松田町を語れないのではないかと思います。また、地域福祉の観点において、内閣府から「我が事、丸ごと」という観点が出ております。自分の事のように地域の事を丸ごと考えていこうということも、男女共同参画に関連してくることだと思</p>

発言者	内 容
委員長	<p>いますので、是非、その辺りの所も加えていただければと考えております。</p> <p>今回は子育てのところにフォーカスしているように見受けられるところがあるかと思 いますけども、介護の問題や高齢になった女性がどうするかという視点も必要だと思 います。</p> <p>他にご質問、ご意見ございますか。</p>
委員	<p>今日は最初の会議でございますので、ざっくばらんなご意見で構わないですので、さ きほどの自己紹介でも色々な話がありましたが、日々思われている様な問題点ですと か、住民の立場から見てこんなところが…とかあれば。</p>
委員長	<p>事務局からざっくり説明がありましたが、書き留めたかったのですが、山林が多い、 土地が安い、等 もう一度お願いします。</p>
委員長	<p>資料の5の最後の辺り</p>
事務局	<p>P11の最後の部分ですね。</p>
委員	<p>見落としていました。</p>
委員長	<p>課題の所に山林が大半を占めるということが書かれてありますけれども、コンパクト シティということが謳われておりますので、交通の要衝のこの町の中心部にもう少し いろいろな施策をたてていって活性化しようということですかね。</p> <p>若い女性が減っているというのはどうなのですか。</p> <p>町の出生率が低い。というのはどういう理由なのでしょうか。</p>
国際航業	<p>その辺りにつきましては、まだこれから確認をしていかなければならないところ ですが、実際数字として出しているところです。</p>
委員	<p>子育て世代としては、周りを見ると、ひとりっ子は幼稚園のクラスを見ると数えるく らいで、2人、3人、多いと7人位お子さんがいらっしゃるとかを聞くので、自分自身 が松田で生活しているうえでは、既婚の女性という形でみるとそんなに少なくないの</p>

発言者	内 容
	<p>ではという印象です。</p>
<p>委員長</p>	<p>お子さんがいらっしゃらない家庭が多いということですかね。</p>
<p>委員</p>	<p>感覚的には、結婚する、子供が産める年代の方が松田に来て、子供を産むというか、松田町で生まれた娘が24歳ですが、ここに定住したまま結婚して子供を産むというケースがあまりない…、そういうのが数字にでているのかな？という感覚です。進学すると、交通の利便性が良いのが裏目に出て、皆都内に出てしまい、そしてそちらに住むというパターンが非常に多いので、そこからまた、松田町にUターンしてくるというのはなかなか聞かない。それで、流出している感じがある。それが数字に出ているのかなと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>勿論、お子様のいらっしゃる家庭の大学等は大事だとは思いますが、この町に住んでいただくという観点では、お子さんがいるいないにかかわらず若い世代の方になんとか入っていただくという。 他、いかがでしょうか。</p>
<p>副委員長</p>	<p>資料5のP7で転入者・転出者について、転出者が例えば、大成町や秦野市、大井町から入って来るよりも出て行く方が多い近隣の町と比べて、こっちからこっちへ出て行ってしまうというのは、やはりそちらに魅力があるから出て行ってしまうというグラフになっていると思います。町としての環境的な面、交通的な面があると思いますが、施策の面で違う点はありますか。そういった分析はありますか。</p>
<p>係長</p>	<p>議論の中で、転入転出、転出超過の話がでていますが、1つとしては、松田の中の一大要素として、仕事が少ない、働く場がまず少ない。先ほどあったように、結婚して外に出て行ってしまいうのも、やはりそういう要素が大きいのかなとは思っています。近隣との比較で、松田に魅力がないというのは我々も口にしたくないですが、子育てに関しては、今日も前向きなご意見が多かったです。小さい町は色々なことをやっています。市レベルになると、人口規模が大きいので、なかなかできない。そういうレベルでは松田は上の方だと思います。ただ一方で、山間部が9割あって、平地が1割、その平地の中に新しい住宅をしっかりと立てていく場所、一番手っ取り早いのが区画整理ってありますよね、それが一番安定的な人口増加だと思うのですが、松田には区画整理する場所がほとんど無いというか、少ないです。新たに若い世代の方が家を建てていただくという土地が少ない、のが原因の一つだと思います。</p>

発言者	内 容
委員	<p>お母さん達から話を聞いていると、開成町は、以前駅前は、田んぼの中にぽんっとあったような町だったが、今は田んぼがなくなり、どんどんマンションが建ち、子育て世代がかなり移住していて、松田との大きな違いはスーパーが何件かあります。松田町の場合は、町を出て開成町、または小田原に出て行く。松田の場合にはちょっとお茶をしたくてもお茶を飲むところがない、時間を潰すところがない、ファミリーサポートの妊産婦さんの歯科検診を無料で託児付きで、お子さんが1歳になるまで預けられる制度がありますが、それを使って例えば1時間から1時間半なり、2時間まで無料なのですが、1時間で済んでしまった場合、あとの1時間を優に使えるわけですね。で、その1時間をちょっと喫茶店とか、この辺でいうとスターバックスとかに行きたいところなのですが、それもない。お茶を飲んでちょっと時間を潰して、その1時間でもいい、ほっとする時間を設ける場所がない。なので、お茶を飲みに行くにも、わざわざ南足柄のスターバックスへ出かける。なんかとてももったいと、せっかく景色も良いので、ちょっと景色を眺めながら、お茶できるところがあればいいのに、残念に思います。駅前に喫茶店がありますが、やっているのかやっていないのかわからない。若いママ達は入りづらい。興味はあるがちょっと入る勇気がない。図書館もないし、本屋さんもない。先日、小田急線が開成にも急行が停まるらしい、という話を聞きました。松田にスーパーが無いと…開成に急行が停まるようになるのであれば、そっちに家を買えばよかったという話をきいて、がっくりし、とても残念でした。もし、開成町に急行が停まるようになれば、益々そちらの方がお母さん達にとっては便利なのかなという気がします。</p>
委員	あるのに。
委員	入りにくい。
委員	<p>耳が痛いですが、現状はその通りです。松田には以前は大きなスーパーがありましたが、そのスーパーが撤退してしまいました。</p> <p>私が松田に来た頃、スーパーが無かった時代は、通りの周りはほとんどお店で、皆さん車を持ってない時代には、近隣の方が松田に来て買い物をする時代があった。その時代が長かったので、そのころ商売をしていた方が殿様商売という形で、売ってやるという時代が長く続き、なかなか体質改善ができない。やっとなくなってきた。よそから入って来た方が一生懸命頑張っている状態だが、なにせ人口がどんどん減っていく…その辺ジレンマがあります。松田は行政の立場と我々の立場が違うところがあ</p>

発言者	内 容
	<p>って、家を建てる土地は沢山あります。まとまった基盤はないが、田んぼや畑が沢山あるので、土地はたくさんある。松田は良い時代が長く続いたので、もともとからいる方はお金持ちが多い。みかんで潤い、商業でも潤い、財を成した方が沢山いてその方たちが土地を手放そうとしない。土地を売ったらみつともないという考え方が根付いているのでなかなか手放さないが、遊休地が沢山あります。そういう方たちに町の事を考えていただき、意識改革を進めていただかなければならない。素晴らしい土地なのに、松田の方は気づいていない。恵まれた土地を活かしていない。私も議会とか行政に何回か要望書を出したが、やっとうこういうことができて、やっとう動き出したかなと感じています。</p>
委員長	<p>今のお話2つを伺って、今の時代必要な機能も変わり始めているのかなと、そういうニーズをうまくとらえれば、うまく進むケースはあるのかなあと。</p> <p>他、もう1つ2つ… 時間が迫っていますが何かありましたら。</p>
委員	<p>意識改革について、とても重要な言葉だと思います。10年暮らして来てみて、土地が気に入り、景色が気に入り、子育てにはとても最適で、野山で遊んだり、綺麗な水の川で遊んだり、山を眺めて… 開成町と比べたら、ここは山があり川があり、とてもびのび子育てできた。が、買物はやはり、小田原、開成町、大井町へ行っていました。実際スーパーへは車で行って、たくさん買えて、友達と会うのも、車が止められる小田原へ行ったり、南足柄のデパートへいったりと、なぜか松田町を出なきゃいけない、という寂しさを感じながら10年暮らしてきました。ただ、松田の中でお世話になり、住民の方と行き会うには、町の中で過ごさないと出会えないなあと思い始めたのが3年位前で、町のいろいろな会議に出るたびに、町の中でなにかできないかと思って、ここの教室を毎週木曜日に借りて、女性の体操教室を開いているのですが、結婚する前の方もおられれば、お子さんが20代で大学、就職させてから趣味を持ちたいという方まで、年齢がとても幅広い女性の方がここにきてストレッチやヨガや体のセルフケアと一緒に学んでいるが、逆に、年上の年配の方から学ぶことが多くて、それから20代のこれからお子さんを産んで住んでみたいなという女性も入ってきている。良い環境で子育てしたいという気持ちが詰まっています。最近私がしていることは、町の中で何か集まる場所、お茶会は、町役場の屋上とかがとても景色が良いので、あそこにみんなでウォーキングして歩いてラジオ体操して3階か4階の安いティーコーナーでお茶を買って飲んでちょっとスッキリしてここに戻って来たり、そういうプランを入れていますが、町の中で楽しく、春になったらハーブ園まで歩いて上でお茶しようか、とか、なるべくこの中で、車で動かないで、自転車と歩きで楽しめることをみつ</p>

発言者	内 容
	<p>けてみたいと思い、試行錯誤していますが、農産物とかも松田町のものを買いたい。それを買おうと思うと自転車にちょっとだけ詰めて買って帰るという状況なので、やはり車で行ってガッツリ買って帰れる場所がハーブ園の上にあつたらいいな、とか、車が止められて、農産物をたくさん買って、そしてあの富士山を眺めてお茶を飲んで帰ったら、上でラジオ体操するだけで、ものすごく気持ちよくなるんです。こんないいこと、みんなに教えたいくらいなんです。そういうことで帰りに駅前のシャッターが閉まっているようなお店でお茶が飲めるところがあつたりとか、あとちょっとしたものが買えるところがあつたらいいな、ちょっと本を読めるブックコーナーがあつたりとか、そういったものによって変わってくれば、歩いていった人の帰り道も楽しめる。車ばかりの行き方をしていますが、せつかくある駅から、頑張れば歩けるんですハーブ園。理想を言うと、午前と午後1回ずつ無料バスが出ていてくれたら、行きはバスで、帰りは歩きで…という、町の中で楽しめるという企画を沢山作っていただけたら。また、高齢者の方もそれに乗っ取って一緒にハイキング行ってみようかなとか交流会になっていきますので、若い方から初めて住む方にとっても、古くから住まれている方がまた新たな方と交流するという機会が2、3ヶ月に1回でもいいから、交流事業として。みんなで集まってから車で運んであげるから、帰りは駅まで歩いて帰ってみようね、という企画ができたらいいなと思っています。参考にさせていただけたらと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>町の主要な場所をいくつか教えていただきましたので、そういったあたりを連携させて、プランがたてられればいいのかという気がします。</p> <p>他はいかがでしょうか。</p> <p>まだ、ご意見いろいろあると思いますが、お時間になりましたので、本題の共有ということで意見交換を締めさせていただきます。</p> <p>では、進行を事務局の方にお返しいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>町では男女共同参画策定に関しまして、4種類のアンケートを実施させていただきました。町の事業者、町民の方、自治会の会長さんと、webでこの周辺地域にお住まいの方にアンケートを実施しております。男性1000人の方、女性1000人の方、世代別のバランスが取れるように、無作為抽出で行いまして、今月中旬ぐらいまでに、こちらの方で受け取れるような形で皆さんに発送をお願いしておりました。今回の策定に関しましては、アンケートの回答も踏まえまして、反映させていただきたいと思っています。</p> <p>以上、補足でした。</p>

発言者	内 容
事務局	遅れてこられた2名の委員の方から自己紹介をお願いします。
委員	子どもの外遊びグループで松田町の川とか山とかで子どもと遊んでいます。よろしくお願いいたします。
委員	横浜銀行松田支店で勤務しています。出身が秦野市なので松田町を身近に感じています。松田支店に移動してきたのがこの10月ですので松田で働き始めてまだ日がまだ浅いのですが、これから知っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>これだけの方に集まって頂いて、会議の時間設定も、初回ということでありましたので短めだったかなと思いますが、今後は、自己紹介が一番長い、ただ、それが非常に意味があって、自己紹介の中にたくさんキーワードをいただいているのかなと、整理をさせていただきたいと思います。</p> <p>ただ、今後も会議を3回でまとめきれないところで、おそらくはその会議で、この議題で、と説明してやっていくと、なかなか時間が取れないかもしれない。そうしますと、予め皆さんに資料をお送りする、またそれ以外に、お願いという形で、先々皆さんに意見を頂戴する、でそのうえである程度持ち寄って～見てということにしないとおそらく3回というスパンでなかなかいかないかなと、思っていますので、そのように進めさせていただくかと思います。</p>
次第9 閉会 あいさつ	
事務局	<p>活発な意見をありがとうございました。</p> <p>これにて本日の会議は締めさせていただきますけれど、次回以降の協議会におきましても、引き続き皆さんの活発な意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>次回の開催日につきましては、早めに改めてご連絡します。</p> <p>議事録は次回、まとめたものを配布します。</p> <p>(終わり)</p>